

杉谷ひろば

杉谷さんとともにまちを創る会・会報

第6号

発行

2011年 6月 1日

市民参加でまちを変えよう！

その2 市民のために働く議会に！

市議会は根本的な改革が必要

多くの市民が、市議会に対する不満・不信を持っています。「税金の無駄遣いだ」・・・これに対して議会は、議員定数を削減しましたが、これでお茶を濁してはなりません。議会の根本的な改革が必要です。



① 3億円分の働きをしているか

今年度予算の議会費は約3億円。議員は、それだけの働きをしているのでしょうか？市民から「やっている」と評価を受けるだけのことをする責務が議会および各議員にあります。

② 前時代的な古い体質

重要な決定に、誰が賛成したか反対したかを公表しない。こんなことで責任ある決定ができ

ますか？私たちには、自分が選んだ議員の態度を知る権利があります。

議事録も非公表・・・本会議の議事録以外は、情報公開手続きをしない限り市民には見せません。役所が開催する審議会の内容はホームページに掲載され、市民が自由に見れるというのに。議会が最も情報公開が遅れています。

③ 市民が直接参加する時代

「議員先生にお願いしてやってもらう」時代は過ぎ去りました。まちの政策に市民が直接意見や提案を出し、一緒にまちづくりをしていく時代です。一方議会では、市民は粗末なヒドイ扱いです（「会員の声」参照）。旧態依然たる体質であり、変革が必要です。

議会に市民が参加できるように、議会を休日や夜間にも開催すること。議会で市民の発言の機会を保障すること。私は議会を向日市民会館で開催すれば良いと思います。

④ 市民派の議員が必要

向日市議会の改革のためには、政党や利益団体の代表でなく、直接市民に責任を持つ市民派の議員が必要です。

杉谷さんとともにまちを創る会

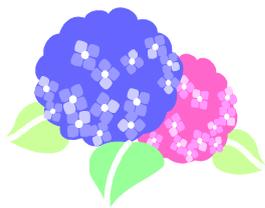
向日市寺戸町辰巳4-1 中嶋荘1-101 TEL/FAX 932-1325

ホームページもご覧ください

<http://sugi.pupu.jp/>

議会改革へ 寄せられた 意見

(今回の意見は偶然イニシャルがYの
人ばかりになってしまいました)



市民が議会で意見を述べる制度を！

私は大学で人権論を教えています。学生たちの政治への関心というか「無知ではいけない」という切実感が強まっています。数年前、向日市で無防備平和条例を求める署名を集めている時、若い人に「議会ってどこにあるの」と聞かれたことが一番ショックでしたが、議員と議会の働きが市民にまるで見えていないからだと思います。たんに場所の問題ではありませんが、この時代ですから会議場を含めてもっとしっかりと働きが見えるようにしてほしいものです。議会を傍聴しても、高い傍聴席からは議員席がまったく見えません。市長や役人の単調な答弁を聞いていると、奇妙な空間に身を置いているような非現実感を味わいます。

議会に刺激をいれるために、性別をこえていろんな世代の市民が議会に立って意見を述べられるような制度づくりをしたらどうでしょうか。議会に関心をもつ市民層が増えてこそ、住みよい向日市になると思います。(Y)

「向日市議会を市民会館で開こう」 の提案に賛成

今の議会は、傍聴席から議員の様子が全然分かりません。見えるのは市長と市役所の部長たちの顔だけ。こんなおかしな事はありません。議員が発言する時だけ前に出ますが、いつもどんな態度をしているのかをチェックしたいです。ぜひ実現するように提案して下さい。(Y)

議会は市民を粗末に扱うな！

議会に傍聴に行った時のことです。傍聴席でペットボトルのお茶を飲んでいたら、傍聴席では飲むなと注意されました。でも後で聞いてみると、議員は議会中に普通に飲んでいるとのこと。議員は飲んでも良くて、一般市民は飲んではいけないのですか？議員は特権階級で一般市民は見下されているようで、本当にイヤな気がしました。(Y)

議会傍聴報告

行ってきました！ ところが・・・トホホ

5月24日朝、向日市議会の初日に傍聴席へ足を運びました。青空駐車場の横の地上階からエレベーターを利用して2階へ上がり、傍聴票に記入し、狭い急な階段で3階席へたどり着きました。ところが・・・。

初日の議事は、市長または副市長からの報告、専決処分の報告や補正予算の提案等でしたが、

傍聴者には議題名のみ記された紙が渡されるだけで、内容資料が全くありません。だから、傍聴席で聞いていてもチンプンカンプン。そそくさと退席しました。

せっかく傍聴に行っても、資料も何もないのでは困ります。市議会の討論を市民のために実りあるものにするためには、多くの市民が議会に足を運び参加することが重要です。そのためには、ぜひ議会を傍聴する市民への資料配付その他の改善を願いたいものです。(Y)

会員の声

桂川駅前へイオン進出 向日町競輪場の廃止で 向日市はだいじょうぶ？

こんど桂川駅前に巨大な商業施設（イオンモール）ができると聞きました。その影響で東向日駅前のイオン（旧サティ）が閉店しないか心配です。競輪場も廃止となれば市の中心部にますます人がこなくなり、向日市は確実に地盤沈下するのではないのでしょうか。

京都生協も何年も前に無くなったし、東向日のイオンが万一閉店にでもなれば、高齢化が進む中で、暮せない人、買い物難民などが確実に増えるのではと思ってしまいます。また市の税収も減って、福祉の後退や行政サービス切り捨

てが進行するのではないかと心配します。

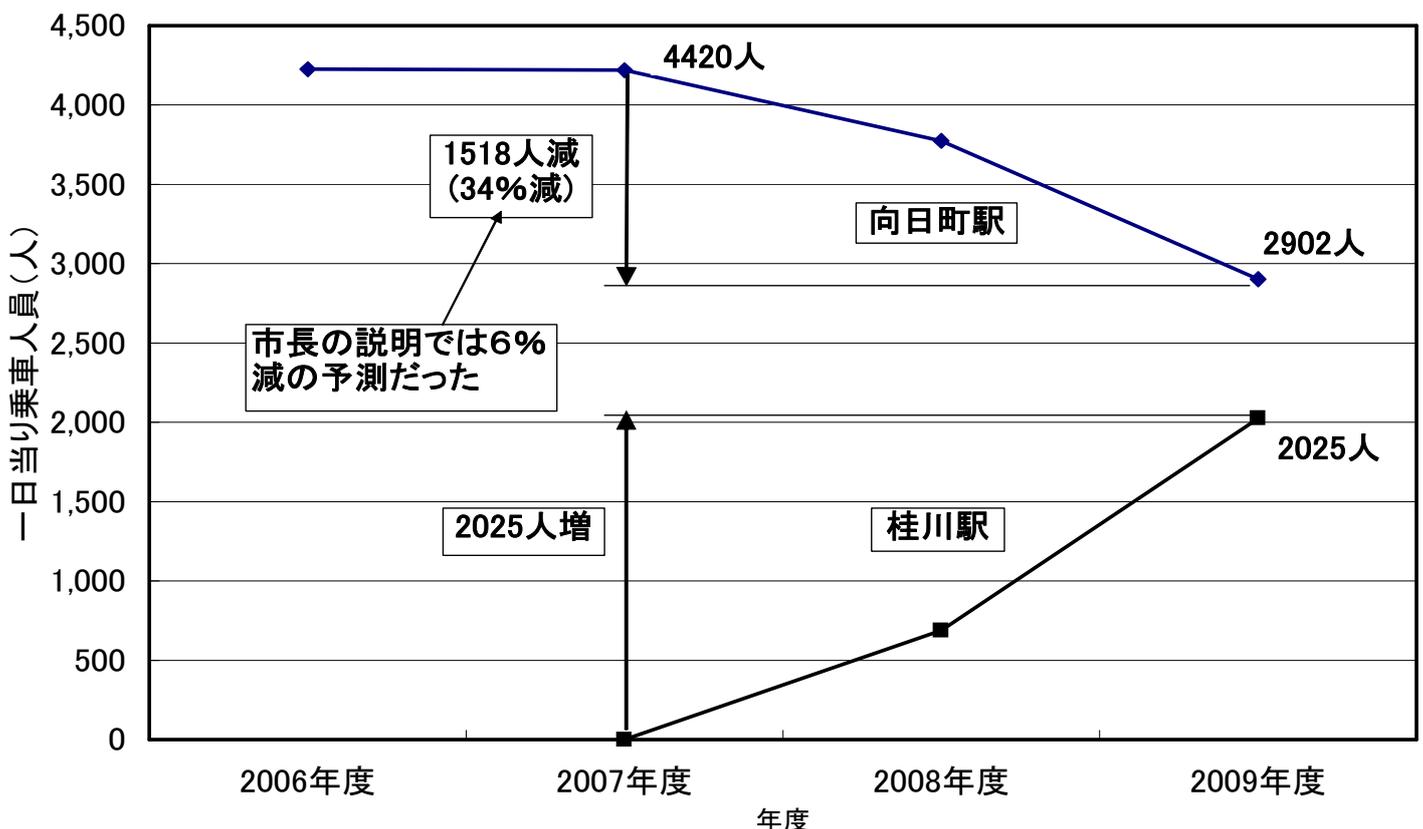
市長は「新市街地のにぎわいを中心部へ誘導する」というだけで具体策は無いし、議員からも、この問題についての将来ビジョンを聞いたことがありません。

競輪場もいよいよ廃止が正式決定されようとしています。でもその後どうするのか、全く何も示されていません。

京都府が競輪場を廃止するなら、その跡地を若者の雇用や社会福祉に役立てるなど、活用方法を大至急考え、提案していかないといけないと思います。

今の行政や議会にまかせていたらダメ！ 私たち市民が考えていかなければいけないと思います。杉谷さんとまちを創る会にぜひ来てください。みんなで話し合っ、一緒に考えていきましょう。（S）

J R桂川駅開設で向日町駅利用者が激減！ 向日市の予測では6%減だったのに…。大丈夫？



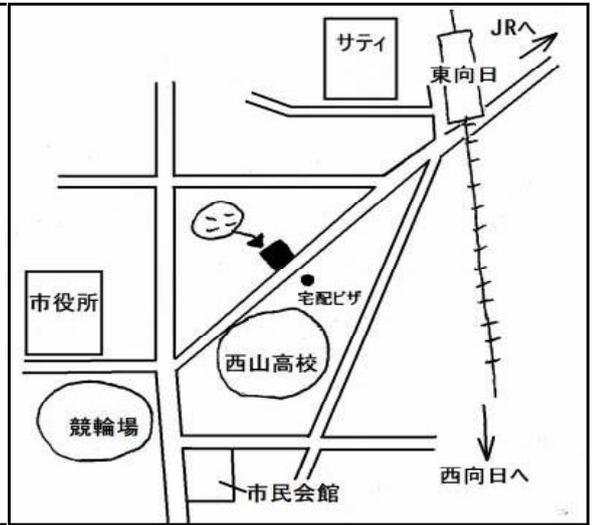
6/11(土)

6月例会

午前 会員定例ミーティング

10時～12時・杉谷ひろば（右地図）

★会員・協力者のみなさん、ぜひお集まりください！



街角から

●10年前から巡回バスを要望しているのに・・・！

以前はしょっちゅう市民会館に行って、友人たちと集まっていたのですが、最近に行くのが大変で、めったに行かなくなってしまいました。今、長岡京市のジムに行ってます。長岡京市の人からは「向日市には立派なゆめパレアがあるのに」と言われますが、交通手段がなく、行けないので仕方ないです。路線バスがありますが2時間に1本しか無く、使えません。市内巡回バスがあればと思います、10年前から言っており、市長にも要望を出したのにいっこうに進展しません。

●道路を良くしてくつもりが本当にあるのでしょうか？

物集女街道を何とかしようという気があるのでしょうか？道路沿いの古い家を壊したと思ったら、また道路ギリギリまで建てようとしています。本当に物集女街道を拡幅して整備するつもりがあるのか疑います。

私は長岡京市の方から移ってきました。他のことはまあまあと思いますが、道路のことは・・・。状況があまりにひどいし、良くしていいこうという風に感じられません。

福島からの避難者から話を聞きました

先日 福島県から避難して来られた女性の方と直接話す機会がありました。余震の恐怖に加え、放射能汚染の恐怖を話されました。町では放射能の恐怖から外出する人も少なく、彼女自身もバイクで通勤して大丈夫か不安だったそうです。また風呂に入るのも大丈夫かどうか不安で入れなかつたりしたと言っていました。

結局、仕事も無くし、放射能の恐怖もあり、

親兄弟を残し単身で京都へ避難して来られました。話を聞いた中で特に印象的だったのが、「巷にあふれる『がんばろう日本』のローガンを見て、放射能の恐怖や、仕事がないという状況で、どう頑張れば良いのか、と思ひ虚しくなる」という言葉でした。

原発事故が起こればどうしようもない。家族も地域も崩壊してしまいます。今回の事故の経験から、私は原発は全廃するしかない強く思いました。自治体は、住民の命と健康を守る責任を持ちます。ぜひ原発の廃止に向けて、国や関西電力に対して働きかけをするべきです。また市議員は、このような時こそ、しっかりと行動を起こしてほしいと思います。(N)